

クリーンアップキャンペーン 平泉中生徒が清掃活動

5月1日、世界遺産に登録された町民としての自覚を持ち、観光客にきれいな景観を楽しんでもらうため、平泉中学校全校生徒が6つの班に分かれて町内清掃を行いました。

清々しい天候の中、ごみ拾いや草取りなど約1時間かけきれいに清掃しました。

平泉中生徒会役員2年生千葉和花奈さんは「暑くて大変だが、春の藤原まつりに向けて町内がきれいになっていくことは良いことだと思うし、今後も続けていきたい」と話し、道路の草取りに汗を流していました。



町道鈴沢1号線の草取りをする平泉中2年B組の生徒

1年生16人が新たに入団 長島少年消防クラブ

長島小学校の全校児童86人で組織する長島少年消防クラブの入団式が4月24日、同小学校体育館で行われました。この春入学した1年生16人が新たに入団。入団の証として、クラブ手帳とバッジが交付されました。

その後児童全員で「火災をなくす誓い」を力強く読み上げ、火災のない町を目指し元気よく誓いました。

同クラブは、さまざまな活動を通して防火意識を高め、ふるさとを大事にする心を育てています。



新入団員呼名に応える児童

備えあれば憂いなし 町消防団水防工法指導会

町消防団の水防工法指導会が5月10日、消防団員や消防関係者約100人が参加し北上川河川公園水辺プラザで行われました。

堤防の亀裂崩壊を防ぐことを想定し、堤防に発生した亀裂を鉄線を縫い合わせることで広がりをくい止める「籠止め工法」を一関西消防署平泉分署員の指導を受けながら、作業方法を確認していました。

団員は万が一の有事に備えるため、署員の説明に熱心に耳を傾け、工法の習得に取り組みました。



作業方法を確認する町消防団員

組織の充実を目指し 町地域婦人団体協議会総会開催

平泉町地域婦人団体協議会の総会が4月26日、役場会議室で開かれました。

総会には、町内各地区の婦人会の代表者などが出席、27年度の事業計画などを審議、承認。ボランティア活動や地域づくり活動などを通して組織の強化と充実に取り組んでいくことを確認しました。

総会終了後には、れでいーすセミナーが開催され、マブチメディカルクリニックの院長馬淵知子さんが講師を務め「健康で若々しく過ごすための五つの方法」と題して講演しました。



各地区代表者らが出席した総会

平安貴族の歌遊びを再現 毛越寺で「曲水の宴」

5月24日、平安貴族の風流な歌遊びを再現する「曲水の宴」が、毛越寺浄土庭園内の遣水を舞台に繰り広げられました。

十二単をまとった遠野市の石亀彩子さんが、今年の歌題「香」を披露。雅楽「催馬楽」に合わせ、重要無形民俗文化財の毛越寺延年の舞「若女」が奉納された後、杯を乗せた羽觴が遣水に流されると、平安貴族の衣装をまとった6人の歌人たちが歌題に従って和歌を詠み、短冊にしたためて、流れてくる杯を傾けました。



平安の雰囲気にもまれた会場

人権の擁護と普及に貢献 人権擁護委員の石川さんと及川さん

人権擁護委員の石川長善さんが仙台法務局長表彰を4月1日に、同委員の及川幸子さんが県人権擁護委員連合会長表彰を4月28日に、それぞれ受賞しました。

2人は豊富な経験を活かし、人権擁護委員として、特設人権相談所だけでなく自宅においても電話相談を受け付け、さまざまな悩みや心配ごとの相談に当たられており、委員に委嘱された平成21年から現在までの功績が認められ、受賞されました。



受賞した石川さん（左）と及川さん（右）